

JAしまねひより

2024

7

July
Vol.100

SNSで旬な情報を投稿しています



YouTube



Instagram



LINE

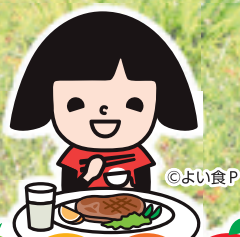


Facebook



10TH
ANNIVERSARY
おかげさまで統合10年

特集「身近な詐欺にご注意を！」



国消国産
こくしょうこくさん



農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の
地域貢献活動



JALしまね 隠岐地区本部版

みーつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers

大石 亘太さん
[雲南地区本部]

みーつけた

shimane farmers しまねのファーマーズ

ダムに見える牧場

代表 おおいし こうた
大石 巨太さん(39歳)

今月は雲南地区本部。仁多郡奥出雲町で乳牛の放牧を行っている「ダムに見える牧場」の代表・大石巨太さんにお話を伺いました。



ダムに見える牧場

人間より牛が優先の世界観に憧れて

斐伊川の上流に位置する尾原ダム。すぐそばにある「ダムに見える牧場」では、38頭の牛たちが草原の中で悠々自適に暮らしています。

牧場主の大石さんは松江市出身で、動物に関わる仕事に就きたいと広島大学生物生産学部に進学。在学中に隠岐の知夫村を旅した際、一般道に寝そべっていた牛の姿に衝撃を受けたそう。「人間より牛の方が優先の世界観」に心を動かされました」と大石さん。人と牛が共存する非日常の光景を目の当たりにしたことがきっかけで、放牧に興味を持ち始めました。畜産業の多くの人が「酪農の世界は厳しくて大変だよ」と口にする中、放牧を行っている人からは「仕事楽しい」といつもポジティブな話を耳にすることが多かったといいます。そんな放牧への憧れは強まり、いつか自分もやってみたいという思いがどんどん芽生えていきました。

思い描いたチャンスが目の前に

大学卒業後は、牧場に住み込みで勉強をしながらアルバイトに行く生活を経験。その後、山口県の畜産振興協会に就職し、主に補助事業の事務や酪農教育ファーム活動に関わります。転職が訪れたのは26歳の

時。雲南市の木次乳業有限公司(以下、木次乳業)が、「いずれ独立を志す放牧での新規就農者」を募集していることを知ります。以前、調査研究のため木次乳業に1ヶ月間滞在していた縁もあり、すぐに応募を決意。「放牧が条件に含まれている募集はかなり珍しい。まさか地元でこんなに自分の希望と合う場所があるなんて」と大石さん。運命を感じ移住した奥出雲町で、夢見た酪農家としてのスタートを切りました。

牧場を一から作りあげる

のちに牧場となる場所は、ダム建設の残土処分場。大石さんが来た時にはまだ何もなく、木次乳業の職員に手伝ってもらいながら自分たちの手で牧場づくりを行いました。中古の機材を揃え、できるだけ初期投資を削減。大石さんは「牧場を一から作るなんて、なかなか経験できない」と笑いながら振り返ります。別の牧場で牛の勉強をしながら、2年がかりで牧場を囲う柵が完成。2014年、ついに「ダムに見える牧場」を始動させました。



大石さんらが一から作り上げた牧場

困難にも前向きに取り組む

まずは酪農を引退する農家から買い取った牛たちを、放牧しながら育てようと思っていた大石さん。しかし、ずっと牛舎で生活をしてきた牛にとって、外での暮らしは大きなストレスに。病気にも感染しやすく



放牧は、牛がストレスなく、健康で長生きできるのが最大のメリット

次々に牛たちが死んでいき、当初から困難に直面しました。その後は、牛を外に出すのをやめ、牛舎の扉を開けっぱなしにしておくことで変化が見られるようになったといえます。「だんだん牛が変わっていった、若い牛を中心に外へ出ていくようになりまして」と話す大石さん。それから数年、牛たちは朝夕2回の搾乳時以外、それぞれ自分たちの好きな場所で自由に暮らしています。

のどかな風景を作り出すのが放牧の魅力

豊かな自然の中でゆっくりと歩き回る牛たち。時間が止まったかのような、こののどかな風景を作り出せるのが、放牧の最大の魅力だと語る大石さん。牧場は一般道に沿っているのですが、すぐそばで牛を見ることができ、地元の人々の暮らしに溶け込んでいるよう。まさに、知夫村で見た牛が主体の生活を作り出しています。また、小学校や保育園などの子どもたちの体験活動も積極的に行い、酪農やこの地域のことを知ってもらうことにも貢献しています。大石さんがこの活動を大切にするのは、前職で「酪農教

育ファーム」に携わっていた時に感じた面白さから。「子ども

たちが喜んでくれるのはもちろん、先生や学校関係者、さらに

実施している酪農家にとっても得られるものがあるし、何より

楽しいんです！」と大石さん。誰もが喜ぶこの活動で、たくさん子どもたちに酪農という職業について知ってもらい、興味を持ってもらえたらと語ります。

趣味は「聴くこと」

酪農といえば、一年休みなく牛の世話をする大変な仕事です。それでも大石さんは「好きでやっていますから」と笑い飛ばします。日中は、ラジオやチューブの音声を聴きながら牛の世話をすることも。「最近、ポッドキャストやオーディオブックでお気に入りの番組や小説を聴い



子どもさんとゲームを楽しむ大石さん



これから暑い時期になると、人間と同じように外に出なくなるそう

ているので、息抜きにもなっています」と語ります。家に帰ると、中学生と小学生になる3人の子どもたちと一緒に、ゲームを楽しんでいるそう。

みんなが笑顔になれる場所づくりを

今後は、牛乳を使って加工品の製造・販売にチャレンジしたいという大石さん。「ずっとやりたいと言っているんですが、なかなか実現することが難しくても、いつか



インタビューを受ける大石さん

この場所でソフトクリームやプリンなどの飲食スペースを作りたいですね」と熱意を持ち続けています。この自然いっぱいのロケーションの中で、牛と触れ合い、美味しいものが食べられるようにするのが夢。大石さんは放牧を通して、みんなが集まり笑顔になれるような場所づくりを目指しています。

牧場でさまざまな体験も！

ダムの見える牧場は、小学校や幼稚園などの酪農体験活動を受け入れる「酪農教育ファーム」の認証も取得。牧場では、子どもたちの乳牛への餌やりや牧場探検、バター作り体験を行っています😊💡



プチっと情報！

身近な詐欺にご注意を!

自分は詐欺になんて絶対だまされない!
…と思っていないですか?

年々手口が巧妙になり詐欺被害は後を絶ちません。皆さんの大切な財産を守るために今一度、多発する詐欺についておさらいしてみませんか?



県内でも
これだけの
被害が発生
しています!

令和5年に島根県内で発生した特殊詐欺は、島根県警の発表によると、

被害件数 71件 (前年比+15件) **被害金額** 約1億5,437万円 (前年比+約8,165万円) となっています。

特殊詐欺の手回

架空料金 請求詐欺

インターネットサイト事業者などを名乗る犯人から、インターネットの未納料金が発生しているなどの名目で、携帯電話にショートメッセージ(SMS)が送られたり、法務省や裁判所などの名称で自宅にはがきを送付されることにより、実際には使用していない料金を支払わせようとする詐欺です。



還付金 詐欺

自治体、税務署、年金事務所の職員などと名乗り、医療費・保険料の過払い金や、一部未払いの年金があるなど、お金を受け取れるという内容の電話をかけてきます。被害者が犯人の指示通りにATMを操作すると、実際には犯人側の口座にお金が振り込まれるという詐欺です。



オレオレ 詐欺

息子、孫などの親族や警察官、弁護士などを装って電話をかけ、親族が起こした事件・事故に対する示談金などを名目に現金やキャッシュカードをだまし取る詐欺のこと。



預貯金 詐欺

親族、警察官、銀行協会の職員などを装い、口座が犯罪に利用されているなどの名目で、キャッシュカードやクレジットカード、預貯金通帳などをだまし取る詐欺のこと。



・出典：警察庁ウェブサイト (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/>)
・「特殊詐欺の手口と対策」(警察庁) (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/>) を加工して作成

新たな詐欺にご注意!

皆さんはSNSを悪用した投資詐欺・ロマンス詐欺の被害が全国的に急増しているのをご存じですか?これらの詐欺は非常に巧妙で、1件あたりの被害額が1,000万円を超えるなど、被害が高額になる場合が多いのが特徴です。

島根県警の発表によると、島根県内でも令和6年1~5月末までの間に

被害件数 19件 **被害金額** 約2億6,831万円と多発しています!

たった
5か月の
間に

「SNS型投資・ロマンス詐欺」

SNS型 投資詐欺

インターネット上に著名人の名前・写真を悪用した嘘の投資広告を出したり、「必ずもうかる投資方法を教えます」などとメッセージを送ったりして、SNSに誘導し、投資に関するメッセージのやりとりを重ねて被害者を信用させ、最終的に「投資金」や「手数料」などという名目で、ネットバンキングなどの手段により金銭などを振り込ませる詐欺です。一度だまされると、詐欺と気づくまで、お金を何度も振り込んでしまい、1,000万円以上の高額被害になってしまうことも。男女ともに50~60歳代の被害が半数を超えています。

絶対
儲かります!

〇〇先生の
無料
投資教室

気を付けるポイント

- ✓ 投資先が実在しているか・国の登録事業者かどうか
- ✓ 「必ずもうかる」「あなただけ」といった文言に注意
- ✓ 投資を勧めている「著名人」がなりすましでないか
- ✓ 投資に関係する「暗号資産」や「投資アプリ」などが実在するか
- ✓ 振込先の口座に不審な点がないか

SNS型 ロマンス詐欺

SNSやマッチングアプリなどを通じて出会った人と、実際に直接会うことなくやりとりを続けることで恋愛感情や親近感を抱いてしまい、金銭などをだまし取られてしまう詐欺です。結婚に伴う資金調達などを匂わせ、暗号資産の購入や架空の投資を勧め、お金を振り込ませようとしてきます。初めは利益が出たように見せかけますが、実際は虚偽であり出金しようとする、さらに送金を求められ、繰り返し金銭などをだまし取られる場合がほとんどです。

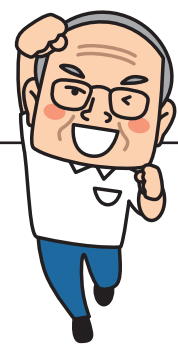
投資で
お金を増やそう
2人の
将来のために
会いたいから
旅費を払って
荷物を送るから
手数料を払って

気を付けるポイント

- ✓ 実際に会ったことがない人からお金の話をされたら要注意
- ✓ 「投資」に誘導されたら要注意!

・出典：警察庁ウェブサイト (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/new-topics/>)
・「SNS型投資・ロマンス詐欺」(警察庁) (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/new-topics/>) を加工して作成

J Aしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、J A自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJ A運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
もっと聞きたい

組合長が行く!



巡回の様子を収めた
動画はコチラから



今回の
訪問先

J Aしまね出雲地区本部管内

● J Aいずもアグリ開発株式会社

● 野中一敏さん ● 三原雅智さん



今回は、J Aいずもアグリ開発株式会社、野中一敏さん、三原雅智さんを石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の“生の声”を伺いました。

J Aいずもアグリ開発株式会社は、平成20年に当時のJ Aいずもが設立した農業生産法人。現在は水稲・果樹・植物工場「出雲やさい新話ファーム」の3部門で運営しています。同社の石飛英彦社長らにブドウ圃場と出雲やさい新話ファームを案内いただきながら、各事業の目指す目標や果樹部門ではブドウ就農希望者を研修生として雇用し担い手育成に取り組んでいることなどをお話いただきました。また、同社ブドウ圃場でヒートポンプと重油加温機、自動換気装置を組み合わせた栽培方法を実証した結果、重油代が従来の1/3程度に抑えられたと報告いただきました。



J Aいずもアグリ開発のブドウ圃場で
石飛社長(後列右)と石川組合長(前列左から3番目)ら



J Aいずもアグリ開発が運営する
出雲やさい新話ファームを視察する石川組合長ら



野中さん(前列左)のキュウリハウスを
案内いただきました



ハウスの前で三原さん(左から4番目)と
石川組合長(左から3番目)ら

ました。野中さんは「生産資材が高騰しているが農産物は価格転嫁されにくい。J Aとして再生産可能な価格形成に向け動いてほしい」と要望しました。

三原雅智さんは、もともと飲食店で働いていましたが、コロナ禍の影響もあり将来を考えた際に、地元である出雲市湖陵町での就農を決意。島根県立農林大学校で農業の基本を学び、令和4年3月に就農しました。現在は、70アールで同町の特産「西浜いも」を栽培。三原さんには、就農した経緯や5年後には120アールまで規模を拡大すること、栽培品目に「西浜いも」を選んだ理由などを説明いただきました。三原さんは「西浜いも」の貯蔵やキュアリングができるような施設があれば」と要望しました。

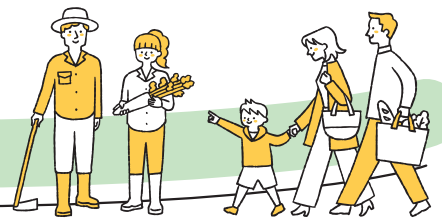
組合長から一言



まず訪問したのは、農業を専業にしている当J Aの子会社であるJ Aいずもアグリ開発株式会社。ここの2部門を視察した。1つは果樹部門で、現在4名の研修生が独立を目指し研修していた。研修生のうち1名は家族ぐるみで出雲に移住し、独立に向けて頑張っていた。植物工場「出雲やさい新話ファーム」は、順調に事業が進んでいるようであった。ひとつの特徴として、J Aいずも福祉会が行う就労継続支援事業所「ぼてとはうす」の利用者に作業に来ていただいており、戦力として大変助かっているとのことだった。次に訪問した野中一敏さんは元J A職員で、営農指導員として活躍した優秀な方であった。キュウリを中心に神在ねぎや葉物などを栽培されていた。最後に訪問したのは三原雅智さん。島根県立農林大学校を卒業後、湖陵町で就農して2年目。「西浜いも」専業で取り組んでいる若手生産者であった。このような若手がどんどん育っており頼もしく思っている。

組合長より一句
ぶどうだんな
葡萄棚の
下で昼寝を
して見たや





topics
1

旬の味覚をどうぞ！ 関西でデラウェア・アムスメロンをPR

2 産地直営
12 持続可能な
消費生活



市場で「デラウェア」「アムスメロン」などをPRする
石川組合長と丸山知事ら

JAしまねと島根県は6月8日、関西の主要な出荷先である大阪中央青果株式会社と生活協同組合コープこうべの店舗で、トップセールスを行いました。当JAの石川寿樹組合長や丸山達也知事ら関係者約20人が、出荷ピークを迎えた島根ぶどうの主力品種「デラウェア」と「アムスメロン」などの県産品をPRしました。

大阪中央青果株式会社では、石川組合長らが市場関係者に日頃からの取り引きに感謝を伝えながら販売促進への協力を求めました。また、セリ前には市場関係者へ向けて「デラウェア」と「アムスメロン」の試食も行い、品質の良さを確認してもらいました。

コープこうべコープデイズ神戸北町店では、「デラウェア」と「アムスメロン」をメインにブロッコリーやキャベツ、アスパラガスなどを販売。試食をすすめながら来店者へ県産品の魅力を伝えました。

topics
2

「牛乳月間」に県内酪農・乳業代表者らが知事を訪問

2 産地直営
12 持続可能な
消費生活

島根県酪農協議会と島根県乳業協会は6月10日、6月の「牛乳月間」に併せ丸山達也知事を訪問しました。

当日は、島根県酪農協議会の西谷悟郎会長や島根県乳業協会の久保田英治会長ら7人が出席。資材高騰でかつてない危機に直面している両協議会が、酪農振興と牛乳消費拡大などの取り組みを伝え、引き続き力強い支援をお願いしました。



これまでの支援についても県知事へ感謝を伝えた

また、島根県酪農協議会は酪農経営の維持と担い手育成に関する項目について県へ要請。配合飼料価格安定制度の見直しと再生産可能な適正価格の早期実現を国に対して要望すること、令和7年度に開催される第16回全日本ホルスタイン共進会へ出品する農業高校生・酪農家の支援、酪農ヘルパー事業支援を求めました。

丸山知事は「消費と生産がうまく循環するような持続可能な環境を整備していかないといけない。要望に対しても、県として生産者の皆さんや関係機関の取り組みを支援していく」と応えました。

topics
3

県産和牛肉を海外へ タイ王国へ定期輸出始まる

2 産地直営
12 持続可能な
消費生活

海外にも販路を持ち、食肉卸売などを行う京都市の株式会社銀閣寺大西と雲南市の株式会社熟豊ファームが連携し、県産和牛肉のタイ王国への定期輸出が7月から始まりました。JAしまねでは、両社の取り組みに対し、株式会社島根県食肉公社と畜・輸出用への加工を行い、今年度40頭分を計画。今後は、「しまね和牛」の輸出も行う予定です。



枝肉が入った出荷箱を銀閣寺大西の大西社長（左から2番目）に
手渡す石川組合長（左）

今回の輸出は、熟豊ファームが銀閣寺大西を売り先に和牛肉輸出に取り組みたいと要望したのがきっかけ。県、同公社、JAと協議を行い、熟豊ファームの経産牛を再肥育した「サステナブル和牛『熟』」を輸出することとなりました。

輸出開始に先立ち6月25日には、大田市の同公社で島根県産和牛肉等定期輸出開始式を開催。当JAの石川寿樹組合長や銀閣寺大西の大西雷三社長、関係者ら43人が出席。大西社長は「海外でも必ず高い評価をいただくと確信している。生産者の思いやこだわりを付加価値に変え売り込んでいく」と話しました。

当JAの石川組合長は「実績のある会社とのパートナーシップで安心して輸出に取り組むことができる。海外に『しまね和牛』などの県産和牛肉の名声広がるのが楽しみであり、消費宣伝・認知度向上や生産者の生産意欲向上にもつながる」と期待を込めました。

令和6年度島根県乾椎茸品評会を開催

島根県椎茸生産者組合協議会は6月14日、出雲市のJAしまね本店斐川事務所で令和6年度島根県乾椎茸品評会を開きました。県内から48点が出品され、審査の結果、松田美知子さん（島根おおち地区本部）の「どんこ」が最高位となる島根県知事賞を受賞しました。

今年産は、昨年の夏・秋にかけての高温により芽が育たず、その後も暖冬で降雪も少なかったことから春子（春に発生する椎茸）の生産量に大きく影響を与え、良品や規格をそろえるのが難しい状況にありました。

6月5日に行った審査会では、審査員4人が傘の形状や大きさが規格に照らして揃っているかを審査。松田さんの「どんこ」について、審査委員長を務めた島根県農林水産部林業課の山本剛統括林業普及員は「傘がなめらかで『どんこ』特有の特徴を有しており、規格に忠実で大きさも揃っている良品だった」と講評しました。

松田さんは「収穫期に雨が多く、品評会出品を悩む状況だった。評価いただいたことを今後の励みにし、生産者が増えるよう頑張りたい」と話しました。

上位6点は全国品評会へ出品されます。



入賞した生産者の皆さん

その他の主な受賞者は次のとおりです。

- 全農麦類農産部長賞＝河瀬正輝（隠岐地区本部・こうこ）
- 日本椎茸農業協同組合連合会会長賞＝谷尾富重（いわみ中央地区本部・こうしん）
- （一財）日本きのこセンター理事長賞＝芳野正彦（隠岐地区本部・こうこ）
- 森産業株式会社社長賞＝北村豊弘（島根おおち地区本部・こうしん）
- 島根県農業協同組合長賞＝小笹忠重（いわみ中央地区本部・どんこ）

JA運営に反映を 総代代表者等との意見交換会を開催

JAしまねは6月6日、ウェブ形式で総代代表者等との意見交換会を開きました。各地区本部の総代代表者ら18人が参加し、営農経済の事業改革や農業振興、今後の運営体制などJA役員と活発に意見を交わしました。



ウェブ形式で意見交換を行った

意見交換会では、「中核農家を育てるためにも地区本部単位でも力強く集落営農を進めてほしい」「健康面で米粉が注目されている。米粉を買うなら島根県産と評価がつくまで取り組んでほしい」「少しずつではあるが女性の参画が進められていると感じている」など、さまざまな意見をいただきました。

また、JA役員が令和5年度事業報告や令和6年度事業計画、営農経済事業改革の進捗状況などを説明。当JAの石川寿樹組合長は「農業振興を進める上で盤石な経営基盤が必要。10年先を見据えた事業展開のためにも、事業改革をさらに進めていく」と力を込めました。

当JAでは、組合員の意見や要望を聞き、JAの事業運営に反映させることを目的に、年に2回意見交換会を開催しています。

お知らせ

次回8月号は 総代会特集！

6月30日に開催した第10回通常総代会の様子は、8月号の特集面にてご紹介いたします。

本来であれば7月号にて皆さまにお繋ぎするべきところですが、作成スケジュールの都合上、8月号への掲載とさせていただきます。

なお、総代会情報は、先行して当JAのホームページへ掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



イベントのお知らせ

JAしまねと島根県花き生産者協議会は、下記の日程で花のイベント「しまね夏の花展示会」を開催します。皆さまのご来場をお待ちしています🌸

開催期間：7月27日（土）～28日（日）

場所：ゆめタウン出雲 本館1階 エクセル前特設会場（出雲市大塚町650-1）

問い合わせ：0853-25-8694

イベント内容

①私たちが選んだ花賞～来場者投票～ あなたが花の審査員！

来場された皆さまに審査いただく「来場者投票」を実施します。

会場に展示された花の中から「これが一番」と思ったお気に入りの花に投票してください🌺

【投票時間】

7月27日（土） 9：30～17：00

7月28日（日） 9：30～12：00

【特典】

投票いただいた皆さまに花のプレゼントを用意しています🌸

※無くなり次第終了（両日合わせて先着300名様を予定しておりますのでご了承ください）

②親子ミニブーケ作り体験教室

来場した親子先着50名様を対象に実施します。

7月27日（土） 10：00～16：00

③島根のお花を飾りましょう

来場した先着50名様を対象にミニ花束作りを実施します。

7月27日（土） 10：00～16：00

④お花の即売会

展示されたお花を特別価格で販売します！

7月28日（日） 12：00～15：00





想いをひとつに✿ しまねの女性部！

いわみ中央女性部

JA女性組織30年計画

「JA女性 想いをひとつに かなえよう✿」の実践3年目です。

つながろう✿

まもろう✿

かかわろう✿

の3つの具体的目標を掲げ活動します。

つながろう✿

仲間と・地域と・他組織と・次代と

JAしまねいわみ中央女性部は、JAを拠点として、仲間とつながり、地域を強化し、地域の活性化を図るとともに女性部組織の更なる発展を目指し日々活動しています！！

また、JA女子大学の講義「伝承料理 角寿司作り」「シャインマスカット大福作り」などでは講師を務め、学生たちとの世代や地域を超えた交流により、次世代とのつながり強化に取り組んでいます。地域住民に女性部活動を知ってもらうために始めた「きてみちゃんさい」の味噌作り体験は恒例となり、毎年多くの方に参加いただいています。

JAしまねいわみ中央女性部では、各支部の活動と合わせ、「女性部・役員ふれあい交流グラウンドゴルフ大会」などを開催し、部員同士・役員との交流を深めています。

統一行動として、部員一人一枚の「二針一針思いを込めた手作り雑巾」を、浜田市・津江市教育委員会を通じて毎年各学校に寄贈しており、大変喜んでいただいています。



雑巾の贈呈 浜田市教育委員会へ



きてみちゃんさい味噌作り



JA YOUTH

一所懸命青年連盟

JAしまね石見銀山青年連盟

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

ふく ま
福間

ゆう き
裕紀さん



JAしまね石見銀山青年連盟（以下、農青連）の福間裕紀さん（38）は、大田市長久町で自身が経営する「有限会社奥出雲蕎麦園」にて有機栽培の食用蕎麦を1ヘクタールで生産しています。食用蕎麦を全国の外食店やホテルなどに出荷をする他、食品や化粧品などのオリジナル加工品を30種類以上製造し、国内外の企業へ販売しています。また、福間さん自身も水稲を2ヘクタール栽培しており、昨年から新たにタマネギの栽培も始めています。

そんな福間さんは、旧知の農家盟友に誘われて平成25年度に農青連に加入。その後は役員として積極的に農青連活動に参加することで盟友を引っ張り、昨年から島根県農協青年組織協議会の副会長として活動に尽力しています。

令和5年10月1日より

インボイス制度(適格請求書等保存方式)が始まりました!

インボイス制度(適格請求書等保存方式とは)...

☞ 買い手は、仕入税額控除の適用のために、原則として売り手から交付を受けた**インボイス(適格請求書)**を保存する必要があります。

※仕入税額控除とは、課税事業者が納税する消費税を計算するため、売上にかかる消費税(預かった消費税)から仕入れにかかる消費税(支払った消費税)を差し引いて計算する制度です。インボイス制度開始後、仕入税額控除を適用するためには「インボイス(適格請求書)」の保存が要件となります。

☞ 売り手は、インボイスを交付するためには、事前に**インボイス発行事業者(適格請求書発行事業者)**の登録を受ける必要があります、登録を受けると、**課税事業者として消費税の申告が必要**となります。

※インボイス制度には、生産者は適格請求書発行事業者であっても「**インボイス(適格請求書)**」の交付義務が免除される『**卸売市場特例**』や『**農協特例**』があります。



売手
(インボイス発行事業者)



買手
(課税事業者)



↓詳しくは

■ 国税庁ホームページ インボイス制度特設サイト

インボイス制度のより詳しい情報や、国税庁が実施したオンライン説明会の動画、申請手続に関することやQ&Aなどを掲載しています。



■ インボイスコールセンター

インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談は、以下で受け付けています。

【専用ダイヤル】0120-205-553 【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)

日本農業新聞 新聞購読料 改定のお知らせ

日ごろより、日本農業新聞をご愛読いただき誠にありがとうございます。
日本農業新聞は、令和6年8月1日から、下記の月額購読料に改定させていただきます。
これまで経費節減に努めて参りましたが、新聞用紙の大幅値上げや戸別配達網の維持のため、30年ぶりに本体価格の改定をお願いせざるを得ない状況になりました。読者の皆さまにご負担をお願いするのは誠に心苦しい限りですが、より一層、価値ある情報提供に邁進する所存です。

今後とも引き続きご愛読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
電子版への切り替えは、JA各支店へお問い合わせください。

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,623 円	➡ 3,100 円
紙版+電子版 併読	3,723 円	➡ 4,200 円
電子版	2,403 円	➡ 2,403 円 料金据え置き

※全て月額、税込み。

組合員からの情報提供窓口の明示について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(法第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先: 住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地1
Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp
部 署 名 監査部
受 付 監 事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。

※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

お知らせ

6月の理事会は7月2日開催のため、広報誌の作成スケジュール上、8月号への掲載とさせていただきます。

営農情報

新嘗祭献穀御田植式

令和6年5月27日（月）に隠岐の島町五箇地区山田の高橋清・フサ子夫妻のほ場で、新嘗祭献穀御田植式を執り行いました。当日は強風と雨の中ではありましたが、関係者・地元の方々が多数見守る中、厳かに神事が始まりました。御田植の儀が始まる頃には風、雨共に和らいで、石原恵利子島根県副知事、吉田雅紀島根県議会議員を始めとする行政の関係者及びJAしまねより石川寿樹組合長が出席するなか、地元の支援者や早乙女を含む15名が横一列に整列して、高橋夫妻から渡された苗を丁寧に手植えを行い、滞りなく終わることが出来ました。

今後は、9月に抜穂式などの神事を執り行い、10月には皇居への献納式などを予定しております。



（報告／経済課）

令和6年度隠岐産素牛
東京枝肉研究会の開催について

隠岐農業振興協議会と隠岐牛生産拡大協議会の主催により6月17日（月）、東京都中央卸売市場食肉市場において、令和6年度隠岐産素牛東京枝肉研究会が開催されました。

この研究会は、隠岐産子牛の肥育牛としての特性を評価することによって、素牛購買者の評価ならびに食肉市場での隠岐産牛の認知度向上を図るとともに、素牛生産者による検証と技術研鑽による隠岐産子牛品質向上に繋げることを目的として、令和4年度より開催しています。

第3回となる今年度は、全国から29頭の隠岐産素牛が出品され、審査の結果、去勢の部で中国牧場（奥出雲町）の「福久1」が最優秀賞に、雌の部では島根農場（大田市）の「ふゆび」が最優秀賞に輝きました。

審査員を務めた東京食肉市場の早瀬部長より「今回の出品牛も前回に比べボリューム感があり、肉質も優れていた。相場が低迷しており、和牛を食べる機会が非常に弱く国内消費力が落ちている。売れる産地牛が絞られている状況の中で、この取り組みは購買者からも好評で是非継続して頂きたい」と講評を頂きました。

前日には生産者と購買者、関係機関

との意見交換があり、隠岐で生まれた牛に大いに魅力を感じていて、購買者の期待に応えられるような素牛づくりをしていかなければならないと感じました。今後も管内生産者や関係機関と一緒に、魅力ある隠岐らしい素牛生産に努めていきます。



（報告／経済課）

令和6年度隠岐農産物生産者協議会・ 椎茸部会島外視察研修会

隠岐農産物生産者協議会椎茸部会では、会員間の親睦や、栽培技術の向上、安全安心な物作りを目的に、令和6年6月12～14日（2泊3日）にかけて、4名の生産者にご参加いただき島外視察研修会を実施しました。

今回、浜田市と出雲市の視察を行い、浜田市の視察先では島根県乾椎茸品評会で9回島根県知事賞を受賞された岩地正男氏のホダ場を見学しました。ホダ場は2ヶ所あり、隠岐には無い人工ホダ場と他の生産者と共同で使用しているホダ場があり、初めに人工ホダ場を見学しましたが、幅20m・奥行25m・高さ3.6mあり、ホダ木4,000本から6,000本を九州から1本400円で購入しており、毎年50,000から60,000駒の植菌を行っているということでした。人工ホダ場の骨組みは、ハウスの部材が多く使用され、天井はビニールではなく遮光ネットで作られたカーテンの様な物で屋根をしていました。さらに散水設備、ホダ木を覆うシート等を完備しており、乾椎茸品評会の出品物を中心に良品栽培に取り組んでいるということでした。

令和6年度島根県乾椎茸品評会が出雲市で開催され48点の出品のなかから、優秀賞6点、優良賞5点、佳良賞10点の合計21点を受賞されました。隠岐からは2名の生産

者より6点が出品され、優秀賞2点・優良賞1点が選ばれました。

なお、令和6年度島根県乾椎茸品評会の隠岐の受賞内容は以下のとおりです。

優秀賞全農麦類農産部長賞

こう こう 河瀬 正輝 殿

優秀賞日本きのこセンター理事長賞

こう こう 芳野 正彦 殿

優良賞島根県椎茸生産者組合協議会長賞

茶花どんこう 芳野 正彦 殿



（報告／経済課）

ヘーゼルナッツの 栽培振興について

隠岐地区本部では、令和5年度より経営改善に向けた取り組みの一環で、隠岐の島の利点を生かした新規作物として「ヘーゼルナッツ」の栽培振興に取り組むこととしました。

ヘーゼルナッツとは、世界3大ナッツの一つでほぼ100%が海外産で、内95%はトルコ産と言われています。

日本では長野県で栽培を行っています。日本では商業的な生産は始まりつつある状況です。しかし2022年の春時点で苗の供給業者の情報では、沖縄県を除く全国で515軒の農家が最高級品と言われる品種「トンダ・ジェンティール」を9100本、約22haの面積で栽培に取り組んでいます。全国的には猪が苗木を掘り起こしたり、鹿の食害などの被害が発生し電気牧柵の設置など対策が必要ですが、獣害のない隠岐の島ではそういった対策が不要、また収穫（自然落下した実を拾い集める）してからも日持ちがするためまとめて出荷できるなど、隠岐の島での栽培に適していると考えています。

隠岐の島も、今後、ますます少

子高齢化がすすみ耕作放棄地が増すことへの懸念と対応が求められ、後世のことまで考え農地の有効利用を検討する中で無農薬、無消毒、肥料なし、水やりなしでコスト削減、身体的負担軽減の見込めるヘーゼルナッツに着目したところでした。

収入的には長野の一例ですが、10aで40本の苗木を植えた場合9年目から殻付きで200kgの収穫が見込め、そのままと概ね16万円、殻を剥けば32万円の収入が見込めます。

5年度については営農座談会や支店運営委員会などに出席され、栽培を希望される方6名で僅かな本数ではありますが栽培を開始しています。

6年度の希望者には、隠岐農産物生産者協議会の花卉・果樹部会（年会費3千円）に加入頂き、長野の農産加工会社と連携し説明会、研修会を開催、今年の冬には苗木を幹旋し普及を進めて行く予定です。

この取り組みに興味がある、参加してみたいなどありましたら下記へお問い合わせ下さい。

経済課 ☎211133

担当…戸田、梅津

（報告／経済課）



JANES

J Aしまね隠岐地区本部新築工事起工式を開催

J Aしまね隠岐地区本部では、令和7年3月を目途に、現在のJ Aしまね隠岐地区本部（隠岐支店）事務所の新築移転の計画をしております。7月より建築工事が始まることから、6月24日（月）に各工事関係者及びJ A関係者が集まり、引渡し予定の令和7年1月末までの完成と工事の安全祈願に向けて起工式を執り行いました。



（報告／企画総務課）

米一握り運動の実施について

J Aしまね女性部では、昨年同様2トンを超える玄米を集め、フードバンク・子ども食堂などへ寄贈することを行っております。この活動の趣旨はJ Aしまね女性部全体として取り組むSDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」という思いからきています。

4月22日J Aしまね隠岐地区本部において、J Aしまね隠岐女性部部長の藤田ヤヨイ様より、隠岐の島町婦人会、みんなの食堂会長藤田千鶴様と副会長篠原カズ子様、両名にお米20kgを贈呈されました。

藤田ヤヨイ様が「生産者が育てたお米です。有効にお使いください」とおっしゃられ、藤田千鶴様は「有効に活用致します」と答えられていました。



（報告／企画総務課）

隠岐支店にて年金・相続・
資産形成相談会を開催

J Aしまね隠岐地区本部では6月13日、隠岐支店において「年金・相続・資産形成相談会」を開催しました。今回は、午前中の開催にもかかわらず3名の相談者にご来店いただき、J Aしまね本店「年金・相続・資産形成」担当職員により、年金や相続手続きに関する不安や疑問点などについて、相談対応をさせていただきました。J Aしまねでは、地域の金融機関として、今後も年金請求のお手伝いや相続に関するご質問やお困りごとの相談受付、資産形成のご案内など、幅広い組合員・利用者へのニーズへの対応力が求められるなか、特に離島である隠岐地域では、より専門的な個別相談や気軽に相談できる窓口等が少なくと考え、当地区本部では、今後もパソコンやタブレットを活用し、利用者がどこでも気軽に相談ができるような取り組みを実践していきたいと考えています。

(報告／隠岐支店金融課)

隠岐地区本部総代説明会を開催

6月13日(木)午後1時より隠岐島文化会館2階集会室において、隠岐地区本部管内の総代及び支店運営委員を対象とした総代説明会を開催し、46名の総代及び支店運営委員の方にご出席いただきました。

当説明会は、6月30日(日)に出雲市民会館大ホールにて開催される第10回通常総代会に先立ち、地区別の説明会として開催しました。

説明会では、出席者全員によるJ A綱領唱和・役員挨拶の後、本店役員より第10回通常総代会に上程される第1号議案から第9号議案、その他の議案、総代定数見直し等について、佐々木本部長より令和5年度事業報告、令和6年度の事業計画、隠岐地区本部での取り組み事項などについて説明させていただきました。出席された総代からは、特にご質問・ご意見も無く閉会しました。



(報告／企画総務課)

お便り
コーナー

読者の皆様のご意見・

ご感想をご紹介します

・健康散歩

骨粗しょう症は気にかけてすごしていました。

運動は畑仕事で鍛えられているだろう。

食事は魚、卵、大豆は食べているし少々の酒でどうにかもてているようです。

(上西・Hさん)



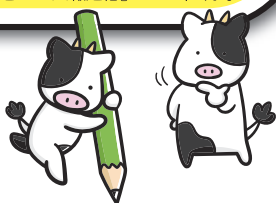
たくさんのお便りおまちしております

クロスワードパズル

農協全国商品券をもらっちゃおう!!

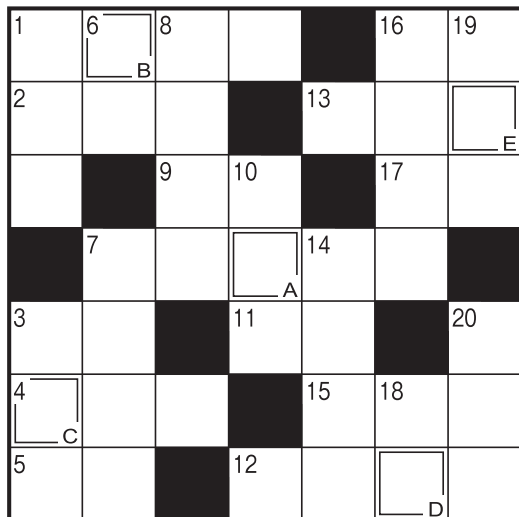
出典：(株)新聞連『JA広報通信』2024年7月号

CrossWord Puzzle



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タデのカギ

- ①文系より——系の教科の方が好きです
- ③医者いらずと呼ばれることもある植物
- ⑥数え年70歳の祝い
- ⑦精霊馬に使われる野菜の1つ
- ⑧肉詰めにするのも定番の夏野菜
- ⑩コンビニエンス——、チェーン——
- ⑭関西国際空港や中部国際空港は、——地に造られています
- ⑯夏場によく食べられる麺
- ⑰——座は蠍(さそり)座と山羊(やぎ)座の間にあります
- ⑲パナマやスエズのものがある有名
- ⑳エビに見た目が似ているすしネタ

ヨコのカギ

- ①トマトやスイカに含まれる赤い色素
- ②海で水上——を楽しんだ
- ③独特の香りから香魚とも書く川魚
- ④無駄遣いをすること
- ⑤セーラー服のものは大きめ
- ⑦孫悟空の乗り物です
- ⑨酒などを入れる四角い容器
- ⑪ザーザー、しとしとと降ります
- ⑫夏にはくズボン下
- ⑬アップの反対語。イメージ——
- ⑮パンダの遊具にも使われるゴム製品
- ⑯小さな船を数えるときに使う言葉
- ⑰MB=——バイト、GB=ギガバイト

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

賞品

正解者の中から抽選で30名(JAしまね全体)の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151
JAしまね 隠岐地区本部「クイズ」係
2024年8月2日(金)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆

「サルスベリ」



俳句の広場

最優秀賞

梅雨に入る手垢懐かしコンサイス

出雲市 藤江 堯 様

優秀賞

新茶入れ独り至福の午後三時

浜田市 三沢 孝子 様

福祉バス待つ葉桜の風の中

出雲市 小豆澤典子 様

わすれたき事思ひ出す心天

出雲市 北村 功 様

佳作

五月晴心も晴れてホールインワン
夏めくやはや金婚の伊勢参り
薔薇匂ふ祝宴の鯛お喰い初め
ものの芽のひとつひとつに命あり
何もかも新鮮に見ゆ桃桜忌

出雲市 竹田喜久子 様
出雲市 森脇 英徳 様
出雲市 藤江智恵美 様
益田市 竹田 数子 様
出雲市 中尾真紀子 様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」8月号 定価629円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)8月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、メールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX: 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

いつもJAバンクをご利用いただき誠にありがとうございます。 JAバンク

お客さま宛ご案内状 一部発送終了のお知らせ

発送終了となるご案内状に記載されている内容は、それぞれ下記代替手段にてご確認いただけます。
今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、
変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



誠に勝手ながら
2024年
(令和6年)
7月31日
作成分の発送をもちまして、
下記案内状の発送を
終了させて
いただきます。

発送終了となるご案内状	代替手段	代替手段で主に確認可能な内容
1 利息決算のお知らせ ※法人・団体のお客さま、ポランディア契約口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。 ※8月以降も送付継続を希望される方はお近くの支店にお申し出ください。	JAバンクアプリ JAネットバンク	● 利息振替日 ● 税引後利息額
2 通帳未記帳取引照合表 ※8月以降も送付継続を希望される方はお近くの支店にお申し出ください。	JAバンクアプリ	● 未記帳圧縮された通帳明細
3 積立式定期貯金残高のお知らせ ※JAバンクアプリ未利用かつ口座振替未契約のお客さま、またはマル優口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。	JAバンクアプリ	● 積立期間 ● 積立金額 ● 現在残高
4 利払・満期償還のお知らせ ※マル優・マル特口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。	取引残高報告書 *1 上場株式配当等の支払通知書 *1	● 銘柄名 ● 利払・償還日 ● 償還元金 ● 債券口座番号 ● 利息受取額

※2023年11月以降受け取られる「貸出金払込期日のご案内」に送付終了となる旨の文言が挿入されますが、当JAでは引き続き送付が継続されます。
お客様を混乱させることとなり大変申し訳ございませんが、ご承知おきいただけますようお願いいたします。

*1 発送終了となる案内状とは別の案内状になりますので、引き続き送付されます。

ご案内状の一部発送終了につきましては、お取引店にご確認ください。

スマートフォンやパソコンから簡単に
ご確認いただけます。

口座残高や明細を確認できる!



GOOD DESIGN
JAバンクアプリ



ダウンロードは
こちらから

振込や払込等の取引ができる!



JAネットバンク



アクセスは
こちらから

JAバンクアプリおよびJAネットバンクのご利用には別途ご登録が必要です。ご登録方法は上記二次元コードにてご確認ください。
Copyright(c) The Norinchukin Bank All Rights Reserved.



JAしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

優待割引のお知らせ



JAしまね ×



PARIS MIKI

メガネ一式
10%OFF!!
補聴器
5%OFF!!



フレームもレンズも
フィッティングも全て込み込み。
選べる高品質レンズ付(超薄型/遠近)

¥13,200~ (税込)



程よくトレンドを取り入れた
多彩なデザインの
高品質フレーム



有名メーカーと共同企画した
パリミキオリジナルの
選べるレンズ



上級視力測定技術者が在籍する
パリミキだからできる
フィッティング

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗

島根県内パリミキ全店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JAしまね

本店経済部経済課

TEL 0853-25-8912



夏野菜の漬け丼



アレンジ

- ・豚肉を豆腐や温泉卵、釜揚げしらすなどに替えてもおいしくいただけます！
- ・夏野菜漬けは、そうめんやうどん、冷ややっこにかけてもOK！納豆と合わせてもおいしいです！
- ・だし昆布を切って使う場合は調味液を煮立てる際に一緒に入れてください。
- ・ミョウガ、ナス、ピーマン、ズッキーニ、ニラ、シイタケなどいろいろな野菜でも作れます。

材料（4人分）

キュウリ……………	2本
A 長芋……………	200g
生姜……………	2かけ(30g位)
オクラ……………	8本
えのきたけ……………	1袋
青しそ……………	5枚
塩昆布……………	5g
薄口醤油……………	100cc
みりん……………	50cc
B 酒……………	50cc
水……………	50cc
酢……………	大さじ2
赤唐辛子……………	1本
豚肉(しゃぶしゃぶ用)…	200g
ご飯……………	4膳分
白ごま……………	適量

コメント

- ・夏野菜を切って調味液に漬けるだけ！何にでも使えてとっても便利です！
- ・冷蔵庫で3～4日保存できます。

作り方

- ①キュウリは5ミリ幅のいちよう切りにする。長芋は皮をむいて5ミリ角に切る。生姜はみじん切りにする。オクラは5ミリ幅の輪切りにし、えのきたけは1センチの長さに切る。
- ②ボウルにAを入れ、混ぜ合わせておく。
- ③鍋にBの調味料を入れて火にかけ、沸騰したら火を弱くして2分間煮立て、アルコールを飛ばす。
- ④③にオクラとえのきたけを加え、火を強めて混ぜながら1分間火を通す。
- ⑤②のボウルに④を流し入れ、混ぜ合わせる。
- ⑥ラップをかけて冷蔵庫で30分以上冷やす。
- ⑦鍋にお湯を沸かし、豚肉をしゃぶしゃぶにして冷水にとり、水気をきる。
- ⑧丼にご飯を入れ、しゃぶしゃぶを乗せ、その上に夏野菜漬けをかける。
- ⑨最後に白ごまを振りかける。

材料（4人分）

そうめん……………	6束
トマト……………	2個
ツナ缶……………	1缶(140g)
A オリーブ油……………	大さじ1
めんつゆ……………	180cc
レモン汁……………	小さじ1
ニンニクすりおろし……………	…お好みで
青しそ……………	8枚
粗びきコショウ……………	適量

作り方

- ①トマトは1センチ角に切る。青しそは手でちぎっておく。
- ②ボウルにAを入れ、よく混ぜ合わせ、トマトとツナを加えてさらに混ぜ合わせる。(ツナ缶の油も入れる)
- ③鍋にお湯を沸かし、そうめんを表示通りにゆで、冷水でしめて水気をきる。
- ④②のボウルにそうめんを入れて和える。
- ⑤皿に盛り、青しそをちらし、粗びきコショウをふる。

コメント

- ・いつものそうめんがイタリアンに変身！
- ・パパッと作って、栄養満点！暑い夏を乗りこえましょう！

アレンジ

- ・ナスやキュウリの塩もみ、ブロッコリー、ズッキーニ、オクラなどいろいろな野菜と組み合わせてもOK！
- ・ツナ缶の代わりに鯖缶や鶏サラダ、ハム、カニかま、ポイル海老などでもできます。
- ・めんつゆをポン酢やゴマドレッシング、シーザーサラダドレッシングに替えても楽しめます。

そうめん冷製カッペリーニ風



※カッペリーニとは、イタリア料理で代表的な細麺パスタのこと

健康散歩

夏に流行する眼の病気

夏場に感染しやすい眼の病気はご存じでしょうか。高温多湿になる夏は細菌が繁殖しやすく、また暑さによる睡眠不足や夏バテなどで免疫力が低下することで結膜炎を起こしやすくなります。特に夏場に流行するのは、アデノウイルスが原因の流行性角結膜炎(はやり目)と咽頭結膜熱(プール熱)です。流行性角結膜炎が眼の症状が主であるのに対し、咽頭結膜熱は結膜炎以外にも高熱、咽頭痛などの様々な症状が起こります。

各症状は次のとおりです。

流行性角結膜炎…ウイルスに感染して1～2週間で発症します。瞼の裏のブツブツ、目の充血、起床時に大量の目やにで目が開かないことがあります。

咽頭結膜熱…ウイルスに感染して1～2週間で発症します。38～39℃の高熱・のどの痛み・目の充血・首のリンパ節の腫れなどが起こります。

どちらも軽症で済むことが多いのですが、まれに合併症を起こすことがあり注意が必要です。治療は点眼薬や解熱剤などの対症療法になります。

またアデノウイルスは感染力が非常に強く、あっという間に

周囲に感染を広げてしまいます。そこで以下に示すように感染対策をしっかり行いましょう。

(感染対策)

- 目を擦る時はティッシュペーパーなど使い捨てのものを使い、直接手で触れないようにする
- 手や顔を拭くタオルは別々にする
- お風呂は一番最後に入る
- アデノウイルスはアルコール消毒が効きにくいので、石鹸と流水でのこまめな手洗いを。物品を消毒する際は次亜塩素酸ナトリウムの使用が効果的
- 症状消失後も約2週間～1か月程度、便からウイルスが排出されるので、念入りに手洗いを

どちらも感染すると子どもの場合は学校や幼稚園が出席停止となります。大人の場合、法律で仕事への出勤停止が義務付けられているわけではありませんが、周囲へ感染を広げてしまう可能性も考慮し、症状消失まで自宅で安静に過ごすことをおすすめします。もし、感染を疑う症状がある場合は安易に自己判断せずにきちんと病院を受診しましょう。